

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成19年>>

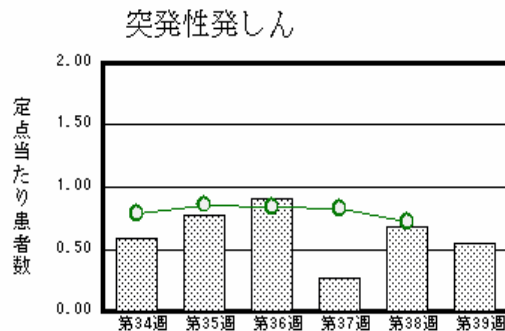
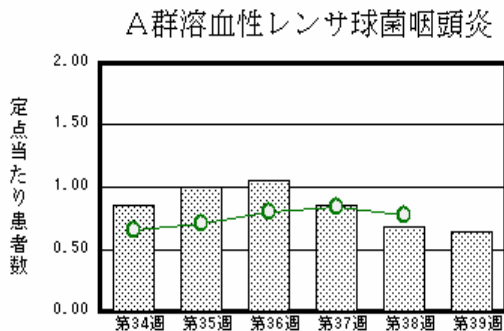
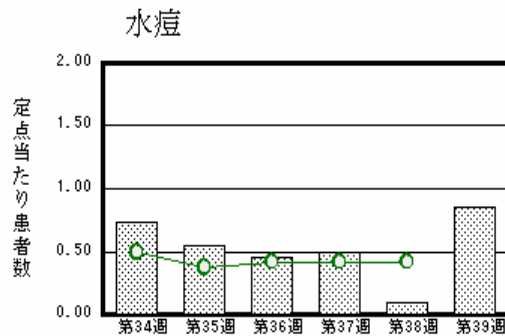
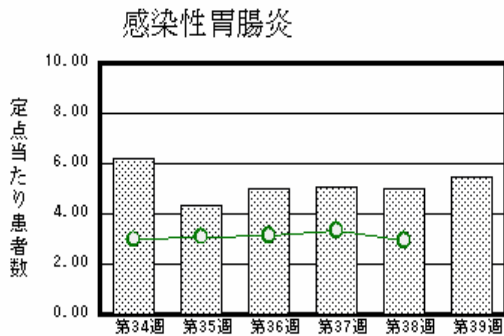
<週報> 第39週 (平成19年 9月24日 ~ 9月30日)

発行日: 平成19年10月3日

発行: 福井県健康福祉部健康増進課  
福井県衛生環境研究センター  
kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎120名(5.45名) 水痘19名(0.86名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎14名(0.64名) 突発性発しん12名(0.55名) 流行性耳下腺炎12名(0.55名) ( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(120名) 水痘(19名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(14名) 突発性発しん(12名) 流行性耳下腺炎(12名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は120名です。定点当たり報告数は増加しました(5.00名 5.45名)。地域別にみると福井地区10.57名、坂井地区7.33名、二州地区4.33名、丹南地区1.80名、若狭地区0.50名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【水痘】報告数は19名です。定点当たり報告数は増加しました(0.09名 0.86名)。地域別にみると坂井地区4.00名、福井地区0.57名、丹南地区0.40名、二州地区0.33名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は14名です。定点当たり報告数は減少しました(0.68名 0.64名)。地域別にみると奥越地区3.00名、丹南地区0.60名、福井地区0.57名、二州地区0.33名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は12名です。定点当たり報告数は減少しました(0.68名 0.55名)。地域別にみると二州地区1.33名、丹南地区0.60名、福井地区0.57名、坂井地区0.33名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2007年第37週号(9月10日~9月16日)要点

発生動向総覧	<第37週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第34週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向 <8月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<腸管出血性大腸菌感染症> 第37週の報告数は142例であり、累積報告数は3,151例と3,000例を超えた
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2007年 / 麻疹ウイルス2007年 / 無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス2007年
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	コンゴ民主共和国でエボラ出血熱流行
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男児 1名	女児 1名
主な症状	腹痛、下痢、血便	腹痛、下痢、血便
感染原因・感染経路	調査中	調査中
平成19年	福井県	有症者28名、無症者5名
	全国	2,982名(9月10日現在)
平成18年同時期届出累計	有症者23名、無症者12名、全国2,739名	

1類感染症:報告はありませんでした。  
 2類感染症:結核3名の報告がありました。  
 (なお、第38週に結核1名の報告がありました)  
 4類感染症:報告はありませんでした。  
 5類感染症全数把握対象:  
 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成19年 第39週 平成19年9月24日(月)～平成19年9月30日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(38週)
インフル エンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを 除く)									366 0.08
小児科 (22)	RSウイルス感 染症								1 0.05	299 0.10
	咽頭結膜熱		1 0.33			1 0.50	1 0.20	3 0.14	5 0.23	680 0.23
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	4 0.57		1 0.33		6 3.00	3 0.60	14 0.64	15 0.68	2298 0.77
	感染性胃腸炎	74 10.57	22 7.33	13 4.33	1 0.50	1 0.50	9 1.80	120 5.45	110 5.00	8804 2.94
	水痘	4 0.57	12 4.00	1 0.33			2 0.40	19 0.86	2 0.09	1266 0.42
	手足口病								1 0.05	2316 0.77
	伝染性紅斑	4 0.57	1 0.33			3 1.50	1 0.20	9 0.41	8 0.36	539 0.18
	突発性発しん	4 0.57	1 0.33	4 1.33			3 0.60	12 0.55	15 0.68	2143 0.72
	百日咳								1 0.05	77 0.03
	風しん									7 0.00
	ヘルパンギーナ	2 0.29	1 0.33	1 0.33	1 0.50		4 0.80	9 0.41	14 0.64	2929 0.98
	麻しん(成人麻し んを除く)									31 0.01
眼科 (3)	流行性耳下腺 炎	2 0.29		8 2.67		1 0.50	1 0.20	12 0.55	6 0.27	784 0.26
	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				15 0.02
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									5 0.01
	無菌性髄膜炎									16 0.03
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50	*					1 0.17	1 0.17	101 0.22
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									7 0.02
	成人麻しん									10 0.02

インフルエンザは、小児科定点+内科定点  
 細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

\* 欄には定点はありません。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成19年第39週 平成19年9月24日(月)～平成19年9月30日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
～5ヶ月		～5ヶ月				5				1						～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月				6			1	6			3			～11ヶ月								
1歳		1歳				20	2		1	5			2			1歳								
2歳		2歳				10	7						2		1	2歳								
3歳		3歳		1	5	10	7						1		1	3歳								
4歳		4歳			2	13	2		3						1	4歳					1			
5歳		5歳			2	10			2						2	5歳								
6歳		6歳		1	1	8	1		1							6歳								
7歳		7歳				8							1		3	7歳								
8歳		8歳		1	1	6									2	8歳								
9歳		9歳				3			1						1	9歳								
10～14歳		10～14歳			3	11									1	10～14歳								
15～19歳		15～19歳				5										15～19歳								
20～29歳		20歳以上				5										20～29歳								
30～39歳																30～39歳								
40～49歳																40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上		1						
80歳以上																								
合計		合計		3	14	120	19		9	12			9		12	合計		1			1			
前期計		前期計	1	5	15	110	2	1	8	15	1		14		6	前期計					1			
当期間/前期	***	当期間/前期		0.6	0.93	1.09	9.5		1.13	0.8		***	0.64	***	2	当期間/前期	***	***	***	***	1	***	***	
増減数		増減数	-1	-2	-1	10	17	-1	1	-3	-1		-5		6	増減数		1						

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき